

九州支部だより



No. 111 2011年7月

「第11回気象教室」のお知らせ ～テーマ:台風～

日本気象学会九州支部では、気象知識の普及を目指して毎年夏休みの時期に「気象教室」を開催しています。今年も下記の要領で開催します。多数のご参加をお待ちしております。

なお、支部HP上でもお知らせしておりますので、ご覧ください。

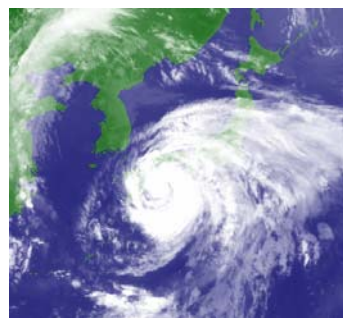
<http://msj-kyushu.jp/event.html#label-1>

1 日時

2011年8月27日(土) 13時30分～16時00分

2 会場

天神ビル 11階 (福岡市中央区天神2丁目12-1) …下図参照



3 プログラム

講演「台風のしくみ、予測」

緒方 洋一 (福岡管区気象台予報課)

講演「地球温暖化と台風について」

吉村 純 (気象研究所)

4 申込方法

事前申し込みは不要です。当日、会場へ直接お越しください。なお、当日、会場が定員(100名程度)に達した時点で締め切ります。

5 問い合わせ先

〒810-0052 福岡市中央区大濠 1-2-36
福岡管区気象台技術部気候・調査課内
日本気象学会九州支部事務局(担当:松浦)
電話:092-725-3614

E-mail: info@msj-kyushu.jp

※当日17時から懇親会を予定しています。

参加を希望される方は、8月18日(木)までに上記連絡先へご一報下さい。



天神駅、天神南駅下車

中央口天神地下街 西-2a、西-2b、西-3a

第2回「こども」気象学会のお知らせ

日本気象学会九州支部では、小学校の子供たちに夏休みの自由研究や学校のクラブ活動などを通して「気象」に親しみ、自ら「気象」について調べ、発表する楽しさを体験してもらうことを目的として『第2回「こども」気象学会』を下記の通り開催します。

なお、開催に先立ちまして、福岡県内の小学校児童による「気象」に関する研究作品を募集（10月11日締切）しています。優秀作品については、「こども」気象学会内で発表していただきます。

皆様のまわりで、研究に取り組んでいる児童さんがいらっしゃいましたら、是非お声掛けください。

日時：2011年11月5日（土）13時30分～16時

会場：九州エネルギー館（福岡市中央区薬院4丁目13番55号）

（http://www.kyuden.co.jp/life_pavilion_enekan_index）

内容：

1) 「気象」のお話し（木地智美 気象キャスター）

2) 優秀作品受賞者による作品紹介

3) 授賞式&記念撮影

※参加申し込み等の詳しいことは、支部HP（<http://msj-kyushu.jp/event.html>）をご覧ください

日本気象学会九州支部 2011年度第1回理事会議事録

日時：2011年5月27日（金）

出席：理事（橋田※、廣岡、郷田※、大河内、弘中、木村※、中鉢※）、事務局（吉松、後藤、松浦）

※補充選挙で選出された者

1. 第36期理事補充選挙の結果

支部会員数 215名（2011年4月現在） 投票総数 142票

候補者氏名		信任	不信任	白票
橋田 俊彦	信任	141	1	0
木村 吉宏	信任	141	1	0
郷田 治稔	信任	140	2	0
中鉢 幸悦	信任	140	2	0

2. 支部長の互選

支部長に橋田俊彦理事、常任理事に廣岡俊彦理事、郷田治稔理事を選出した。

3. 2010年度事業報告

以下の通り、事務局より報告した。

3-1 理事会開催（福岡管区气象台）・・・第1回理事会（2010年6月4日）

3-2 気象教室開催（2010年8月28日（土） 於：天神ビル）

テーマを「異常気象」とし、以下のプログラムで行った。当日は例年より多い約70名の参加があった。なお、福岡市の後援を得て、ホームページ上でお知らせいただいた。例年同様、事前に新聞や福岡のイベント情報を扱うWEBにて開催の案内を掲載した。

1. 「異常気象とその長期化傾向」 吉松和義（福岡管区气象台気候・調査課）
2. 「エルニーニョ、北極振動と異常気象」 廣岡俊彦（九州大学大学院理学研究院）
3. 「局地的大雨から身を守る」 高山大（気象庁地球環境・海洋部気候情報課）

3-3 支部発表会開催（2011年3月5日（土） 於：宝山ホール（鹿児島市））

講演題数は、特別講演3題、一般発表24題となった。なお、研究を職業としない発表者2名に参加旅費全額を補助した。

3-4 「九州支部だより」の発行

No.107（2010年7月）、No.108（2010年9月）、No.109（2011年1月）、No.110（2011年3月）を発行し、メールによる送付・HPへの掲載を行なった。

3-5 支部奨励賞

長門信也氏（鹿児島方地気象台）、下村 早也香氏（名瀬測候所）の2名に授与した。

3-6 日本気象学会奨励賞

今年度は推薦者無しだった。

3-7 九州支部HP

2010年9月、支部HPをリニューアルした。各種イベント案内や支部だより、支部発表会要旨集を掲載するなど、事務局で運用している。

会員専用ページを設け、支部だよりバックナンバー等を掲載とした。会員には、平成23年度第1回理事会後にID及びパスワードについて連絡予定。

3-8 支部会員数拡大活動

2011年4月5日現在、支部個人会員は215名である。会員を増やすため、事務局では各種イベントの際に参加者に対し入会を勧めているが、支部会員数は2009年以降、ほぼ横ばい（2010年4月に比べ3名減）となっている。

会員数の年推移

年	2007	2008	2009	2010	2011
会員数	237	239	218	218	215

3-9 こども気象学会（2010年11月20日 於：福岡管区気象台）

福岡管区気象台、福岡市教育委員会の後援をいただいた。小学生・中学生の生徒14名による発表、日本気象協会の木地智美キャスターによる「気象のおはなし」、気象台見学を行った。詳細については、九州支部HPで掲載したほか、「天気」にも掲載。

3-10 サイエンスカフェ開催（2011年1月22日 於：カフェ「風街」（福岡市天神））

気象予報士会と共催で実施している。

平成22年度のテーマは「金星の風の話～硫酸の雲で覆われた惑星の高速風の謎～」。

話題提供者は山本勝氏（九州大学応用力学研究所准教授）。参加者は約30名。

なお、気象サイエンスカフェは第1回（平成2009年度）を九州支部独自活動として実施したが、2010年度は2010年6月4日の理事会で開催することが決定したため、支部独自活動としてではなく、九州支部の経費として実施した。

4. 2010年度収支決算報告、会計監査報告

決算報告・会計検査報告について、了承された。

5. 2011年度事業計画（案）、予算（案）

以下の通り、事務局より提案し、了承された。

5-1 九州支部会計収入

(ア) 支部交付金

会員1名当たり1200円×215名＋支部均等割350,000円＝608,000円

(イ) 前年度繰越金

251,533円

(ウ) 九州支部独自活動

- ・こども気象学会
- ・気象サイエンスカフェ
- ・支部奨励賞

5-2 九州支部事業計画、会計支出（案）

5-2-1 理事会開催

第1回は2011年5月27日18時～

5-2-2 気象教室開催（平成23年8月）

（提案事項）テーマ：台風

日時：2011年8月27日（土）13時30分～16時

場所：天神ビル11階（9号室）

内容：① 台風のしくみと予測 緒方洋一（福岡管区気象台）
② 地球温暖化と台風について 吉村純（気象研究所）

<参考>

「異常気象（2010）」 「局地的大雨（2009）」 「気象と環境（2008）」
「渦の科学（2007）」 「大雨（2006）」 「夏の暑さ（2005）」、「台風（2004）」

<検討事項>

要旨集のカラー化について：

これまで、講演要旨集は白黒印刷としていたが、カラー化を提案。

⇒カラー化について了承された。今年度より、HP上の会員専用ページにて資料を公開する。

5-2-3 支部発表会開催（平成24年3月）

2008年度は鹿児島、2009年度は福岡、2010年度は鹿児島で開催した。

2010年度より講演要旨集は支部HPの会員専用ページで公開することとした。

<検討事項>

日時：3月3日（土）（予定）

場所：今年度は福岡での開催を提案する。

<検討事項>

要旨集のカラー化について：

要旨集は白黒印刷としていたが、カラー化を提案。

⇒カラー化について了承された。なお、要旨集の余部について、機会をとらえて予報士会へ提供するなど、有効利用する。

5-2-4 「九州支部だより」の発行

今年度は

- ・No. 111（2011年7月：理事会の議事録、気象教室のお知らせ）
 - ・No. 112（2011年9月：気象教室の報告、支部奨励賞の推薦依頼）
 - ・No. 113（2012年1月：支部奨励賞の発表、支部発表会のお知らせ）
 - ・No. 114（2012年3月：支部発表会報告、支部奨励賞授章報告）
- の発行を予定。事務局からのお知らせ以外の投稿がないのが現状。

5-2-5 支部奨励賞

支部だよりで奨励賞の推薦を周知し、10月末まで受け付け、理事とのメール調整で受賞者を決定する。支部発表会で授賞式をおこなう。受賞者の対象として、気象研究に意欲的に取り組んでいる若い方を積極的に推薦している。

例年積極的に働きかけを行わないと推薦は出てこない。年度末までには調整したいと考えており、受賞対象者の推薦をお願いしたい。

5-2-6 日本気象学会奨励賞受賞候補者推薦

来年度分の推薦締め切りが平成 24 年 2 月頃と予想されるので、早めに候補者を検討する必要がある。事務局で調書等の資料を作成し、理事と調整の上推薦する予定なので、候補者の推薦をお願いしたい。

5-2-7 九州支部 HP

刊行物の電子化に伴い、重要性が増している。こまめに更新を行い、よりよいページ作成を行なう。

また、会員専用ページ等を充実させ、会員間の情報共有の活用を図る。

会員専用ページの充実案

- ・気象教室の要旨集掲載
 - ・気象教室等のプレゼン資料の掲載
- 等

5-2-8 支部会員数拡大活動

<検討事項>

会員獲得に向けた取り組みの強化について。

- ・会員専用ページの充実によるメリット
 - ・予報士会、気象台職員、学生等への働きかけ
- 等

5-2-9 こども気象学会

現在、福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・福岡管区気象台・九州電力株式会社の後援をいただいている。

開催日時・場所等は以下の通り、詳細は支部 HP にて掲載している。

(提案事項)

応募対象：小学生

開催日時：平成 23 年 11 月 5 日（土） 13 時 30 分～16 時

開催場所：九州エネルギー館

内容：① 「気象」のおはなし

子ども向けの分かりやすい天気などの話

- ② 優秀作品受賞者による作品紹介
- ③ 授賞式&記念撮影

なお、平成 22 年度は夏期大学（子供向け周知活動）として実施したが、本部事務局と協議のうえ、平成 23 年度より、九州支部独自活動として実施する。

5-2-10 気象サイエンスカフェ

気象予報士会との共催により、「第 3 回気象サイエンスカフェ in 九州」を開催予定。今年度から九州支部独自活動として実施。

<検討事項>

- ・時期、場所、テーマ

(テーマ案)

- 人工降雨
- 観測による研究（ビデオゾンデ等）
- ヒートアイランド
- エルニーニョ

→テーマ決定から開催まで 2 カ月程度確保する。ホットなテーマについて検討し、案があれば事務局に提出する。

6. 九州支部規約について【検討事項】

- ・理事の任期の明確化について
- ・委任手続きについて

⇒会員の投票が必要なことから、次期理事選挙と合わせて提案する。また、理事任期の明確化については、近々本部でも議論される予定もあり、その動向を見守る。

九州支部事務局からのおしらせとおねがい

「九州支部だより」の原稿募集

九州支部事務局では、「九州支部だより」への会員からの原稿を募集しています。これまでの「九州支部だより」では、爆弾低気圧の話 (No. 95)、台風の体験談 (No. 90)、本の紹介 (No. 89)、調査研究の発表・紹介 (No. 86、No. 85) など、A4 判 1 ページから数ページ程度の原稿を掲載しています。九州支部会員の活動報告、気象知識の普及活動状況、九州の気象に関する事例解析・統計調査など情報交換に役立つ原稿などどのようなものでも結構ですので、会員各位の自由な投稿をお願いします。

日本気象学会への入会勧誘

みなさんの周りに気象学を専攻している・気象関連の仕事をしている・気象に興味を持っているような方がいらしたら、日本気象学会への入会を勧めていただくようお願い致します。支部事務局へご連絡いただければ、入会方法などご案内致します。

転勤等で異動される時には

転勤等による異動の際は、新しい住所と職場名を九州支部事務局まで連絡していただくようお願い致します（電話もしくは e-mail）。本部または異動先の支部（他支部への異動のとき）への報告は当支部で行いますので、会員の方の異動先での手続きは必要ありません。

2011 年 7 月発行

〒810-0052

福岡市中央区大濠 1-2-36

福岡管区気象台技術部気候・調査課内

日本気象学会九州支部

TEL : 092-725-3614 FAX : 092-761-1726

E-mail : info@msj-kyushu.jp

<http://msj-kyushu.jp/>